

# FIAMM



フィアム エアホーン、電磁ホーン、取付説明書

***AUTO PARTS PRODUCE***  
***FORTUNE***  
<https://www.fortune03.com>

## エアホーンの取付け方

ホーンの場合は、車の前部ラジエーターグリルの近くが最適です。 熱くなるエンジン本体から離れた位置に取り付けて下さい。

ホーンは、開口部を約 10 度下に向けて雨水の溜まらない様に取り付けて下さい。

コンプレッサーは、配線用ターミナルが下になる様に取り付けて下さい。

## 電気配線の仕方

### 既設のホーン配線を使用する場合

既設リレーのターミナル(1)から既設ホーンに接続されている配線ははずします。この配線をフィアムコンプレッサーの(+)ターミナルに接続します。約2.5mmの電線を使ってコンプレッサーの(-)ターミナルを車体に接続します。接続には6.35×8mmのファストン端子をご使用下さい。なおこの場合リレーは12V30A、フューズは20A以上の定格のものが使用されている事が重要です。それ以下では使用出来ません。

### 新しくホーン配線をする場合

1▶配線図(A)及び(B)を参照して下さい。

(a)の配線には2.5mmの電線(b)の配線には1mmの電線が必要です。また、リレー、コンプレッサーの接続には6.35×8mmのファストン端子が必要になりますのでご用意下さい。なお、FIAMMホーン用のシステムハーネスセットをご使用になれば、より簡単に配線することができます。

2▶ホーンボタン(1)の配線が、図A(片線がバッテリーの(+)ターミナルに接続されているタイプ)、或は図B(片線が車体に接続されているタイプ)かを確認して下さい。

3▶Aタイプの場合は配線図(A)、Bタイプの場合は、配線図(B)に従って下さい。

新しくホーンボタンを付けられる場合は、配線図(B)に従って下さい。

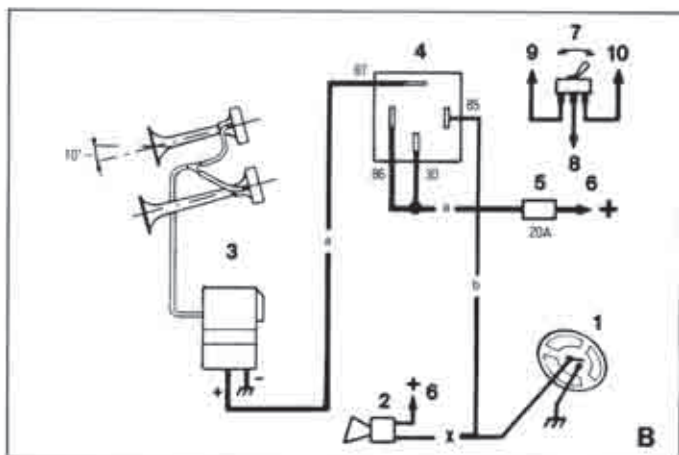
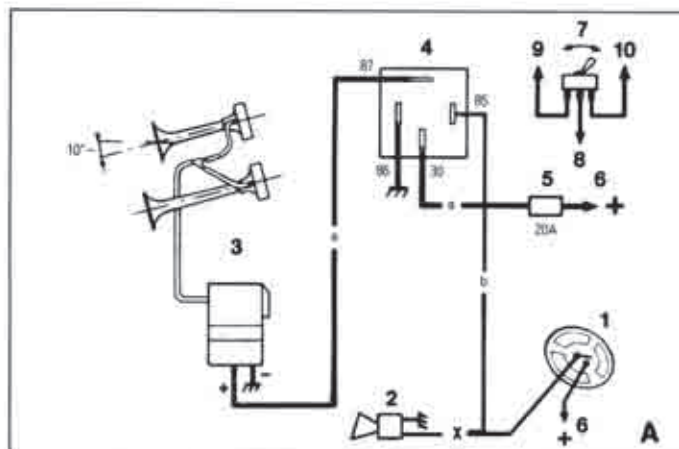
4▶新設のホーンと既設ホーンを両方使用したい時は、ホーンボタン(1)と、リレーターミナル(8)の間に切換スイッチ(7)を入れる必要があります。スイッチの配線は(8)をホーンボタン(1)よりの線に接続、(9)を既設ホーンに、(10)をリレーターミナル(8)に接続します。

### ご注意

1▶コンプレッサーが回転しているのにホーンから音が出ない時はコンプレッサーの(+)及び(-)ターミナルの配線を入れかえて下さい。

2▶リレーが動作しているのにコンプレッサーが回転しない時は、リレーからコンプレッサーへの配線及びコンプレッサーと車体との配線をチェックして下さい。

3▶1項と2項のチェックをしても異常がない時は、ヒューズが切れていないかをチェックして下さい。ヒューズは20A以上が必要です。また、配線方法のAタイプ或はBタイプをまちがえていないかを確認して下さい。



### ▲ 配線図の説明

1. ホーンボタン 2. 既設ホーン 3. 新設エアホーン 4. リレー 5. 20Aヒューズ
6. 12V(+)ターミナルへ 7. ホーン切換スイッチ 8. ホーンボタン(1)の配線に接続
9. 既設ホーン(2)に接続 10. リレーターミナル(8)に接続

## 電磁ホーンの取付け方

ホーン場所は、車の前部ラジエーターグリルの近くが最適です。熱くなるエンジン本体から離れた位置に取り付けて下さい。

フィアムホーンには、2ターミナルモデル（ダブルポール型 AM80S等）

と、1ターミナルモデル（シングルポール型 CTE等）があります。既設のホーンと交換の場合は、モデルをお選びください。

## 電気配線の仕方

### 既設のホーン配線を使用する場合

既設リレーのターミナル(8)から既設ホーンに接続されている配線ははずします。この配線を新設のホーンに接続し、両方のホーンを1mm<sup>2</sup>の電線で接続します。ホーンとの接続には6.35×8mmのファストン端子をご使用下さい。そしてホーンより車体にアース配線をします。なおリレー並にフューズが10A以上の定格のものが使用されている必要があります。

### 新しくホーン配線をする場合

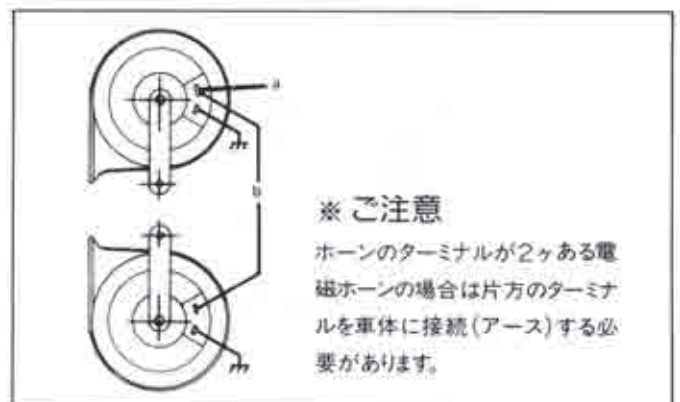
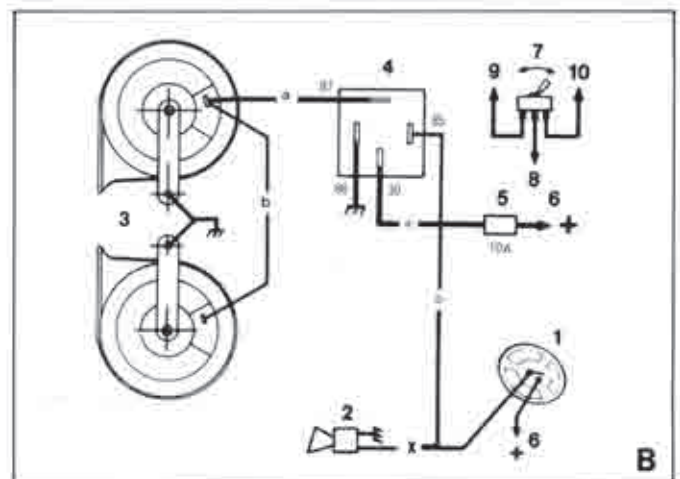
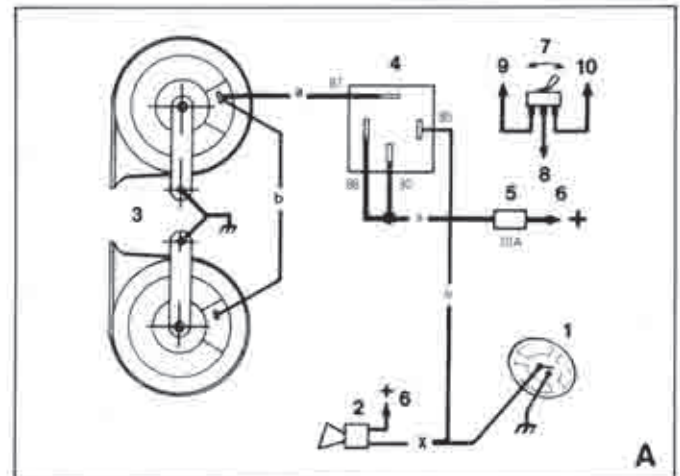
1▶ 配線図(A)及び(B)を参照して下さい。

(a)の配線には2.5mm<sup>2</sup>の電線、(b)の配線には1mm<sup>2</sup>の電線が必要です。また、接続には6.35×8mmのファストン端子が必要になりますのでご用意下さい。なお、ホーン用のシステムハーネスセットをご利用になれば、より簡単に配線することができます。

2▶ ホーンボタン(1)の配線が、図A(片線がバッテリーの(+))ターミナルに接続されているタイプ)或は図B(片線が車体に接続されているタイプ)かを確かめて下さい。

3▶ Aタイプの場合は配線図が(A)、Bタイプの場合は、配線図(B)に従って下さい。新しくホーンボタンを付けられる場合は、配線図(B)に従って下さい。

4▶ 新設のホーンと既設ホーンを両方使用したい時は、ホーンボタン(1)と、リレーターミナル(8)の間に切換スイッチ(7)を入れる必要があります。スイッチの配線は(8)をホーンボタン(1)よりの線に接続、(9)を既設ホーンに、(10)をリレーターミナル(8)に配線します。



### ※ ご注意

ホーンのターミナルが2ヶある電磁ホーンの場合は片方のターミナルを車体に接続(アース)する必要があります。

### 配線図の説明▶

1. ホーンボタン 2. 既設ホーン 3. 新設ホーン 4. リレー  
5. 10Aフューズ 6. 12V(+))ターミナルへ 7. ホーン切換スイッチ  
8. ホーンボタン(1)の配線に接続 9. 既設ホーン(2)に接続  
10. リレーターミナル(8)に接続